

# 木部の美しさを長く保ちます

## 抜群の退色防止機能 木部用クリアー塗料

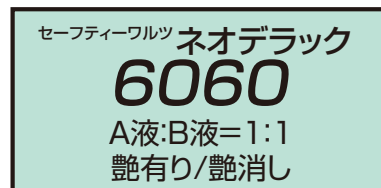
スーパークリアー 無黄変特殊ウレタン塗料 2液タイプ  
セーフティールツ

# ネオデラック-6060

着色



上塗りクリアー



材の動きに追従する塗膜の伸びと強度があり、内装・外装にお使いいただけます。  
更に退色防止機能により長期にわたって木部を保護し美観を保ちます。

### 安全性

建築基準法 F☆☆☆☆に適合

シックハウスに係わるトルエン、キシレン、ホルムアルデヒド等を配合していない安全型

### 抜群の耐久性

煮沸→80℃→-20℃ 50サイクル 異常なし

80℃←→-20℃ 300サイクル 異常なし

スーパーUV 500時間 異常なし

ハイブリッド・エクスポージャーシステム 15サイクル(実曝5年相当) 保存・耐久性抜群

※ご注意参照



6ヶ月屋外曝露 ジャラ材に塗装

セーフティールツ  
ネオデラック6060

従来ウレタンクリアー



曝露試験前

セーフティールツ  
ネオデラック6060無着色



5年経過相当

セーフティールツ  
ネオデラック6060無着色



**着色塗装工程表(20℃)**

1.刷毛・ローラー※1の場合

※1ローラーはストッパー付ローラーをご使用下さい。

工程	使用塗料及び配合割合	回数	塗布量	乾燥時間
着色	VATON <sup>FX</sup> 各色	1~2	0.05kg/m <sup>2</sup>	24時間以上 1日1回塗り (※2)
下塗り	SWネオデラック6060艶有り SWネオデラック6060 SWポリウレタンシンナー (※3)	A液100 B液100 0~20	2	0.08kg/m <sup>2</sup> ~0.10kg/m <sup>2</sup> 16時間以上 (ご注意参照)
研磨	湿式#280サンドペーパーでブツ取り			(ご注意参照)
上塗り	SWネオデラック6060艶有り・艶消し SWネオデラック6060 SWポリウレタンシンナー	A液100 B液100 0~20	1	0.06kg/m <sup>2</sup> ~0.08kg/m <sup>2</sup> 16時間以上

※2 6060を塗装する前に目立たない部分で色ズレしない事を確認してから塗装して下さい。色ズレする場合は十分乾燥させて下さい。  
 ※3 SWはセーフティーワルツの略です。

2.スプレーの場合

工程	使用塗料及び配合割合	回数	塗布量	乾燥時間
着色	VATON <sup>FX</sup> 各色	1~2	0.05kg/m <sup>2</sup>	24時間以上 1日1回塗り (※4)
下塗り	SWネオデラック6060艶有り SWネオデラック6060 SWポリウレタンシンナー	A液100 B液100 40	2	0.08kg/m <sup>2</sup> ~0.10kg/m <sup>2</sup> 16時間以上 (ご注意参照)
研磨	湿式#280サンドペーパーでブツ取り			(ご注意参照)
上塗り	SWネオデラック6060艶有り・艶消し SWネオデラック6060 SWポリウレタンシンナー	A液100 B液100 60	1	0.06kg/m <sup>2</sup> ~0.08kg/m <sup>2</sup> 16時間以上

※4 6060を塗装する前に目立たない部分で色ズレしない事を確認してから塗装して下さい。色ズレする場合は十分乾燥させて下さい。

**ご 注 意**

- VATON<sup>FX</sup>の塗装については、別途VATON<sup>FX</sup>パンフレット及び個別技術資料を参照して下さい。  
 材種によっては拭き取りが必要な場合や、素材の含水率など注意が必要です。
- 下塗りとしてのSWネオデラック6060を当日塗り重ねる場合は、A液に対してウレボン用硬化剤を5%添加して4時間以上乾燥させて下さい。  
 但し、当日塗り重ねの乾燥時間は、外部環境(温度・湿度)により4時間以上必要な場合もありますのでご注意下さい。
- 艶消し仕上げの場合の下塗りには、必ず艶有りをご使用下さい。下塗りに艶消しを用いますと耐水性・耐久性が劣りますので避けて下さい。
- 被塗材については、生木や含水率20%以上のものは塗装出来ません。
- 塗料は35℃以下の冷暗所に保管下さい。直射日光下に放置、保管しますと変質のおそれがありますので避けて下さい。
- 指定の塗布量を超えて塗装されますと乾燥が遅れる場合があります。仕様書で指定された塗布量を厳守して下さい。
- 容器中の残液(B液)は空気中の水分と反応しますので、使用後は直ちに密栓して保管して下さい。
- ハイブリッドエクスポーザーシステムとは超促進耐候試験システムの事で通常のウェザーメーターと比べ塗膜の場合で100倍、着色剤の場合で1000倍の促進倍率で評価出来るシステムです。
- 充分硬化してから研磨して下さい。乾燥不良の場合はペーパーがらみが生じます。特に乾式サンドペーパーを使用されると塗膜ハク離、層間密着不良となる恐れがあります。

創業1936年 高級木工塗料専門技術メーカー



**大谷塗料株式会社**

本社・工場 〒537-0021 大阪市東成区東中本3丁目1番18号 電話 06(6976)0251(代) FAX 06(6971)4901

東京 042(974)3191 042(974)2888

九州 0964(22)1903 0964(22)1799 熊本工場 0964(22)4745 0964(22)4746

URL <http://www.otanipaint.com/>



■お問い合わせは